

陶軸筆百本によせて

いままで余技程度に毛筆用の筆管を作っていました、もやもやと考えていたことを展開させるのによい機会だと、「陶軸筆」に本格的に取り組みました。

具体的に目標とするものが無いなかで自分なりに突き詰めどこまで踏み込んで結果を出せるかが楽しみでした。制作そして焼成方法などを試行錯誤しているうちに面白い世界が開けて予想していた通りにのめりこんでいきました。器相手に手掛けてきた手法や意匠を、この小さな世界に取り入れてみると、やはり自分らしい姿に仕上がるものです。

試みた中から十種類ほどを選び展覧いたします。穂首は東京九段・筆匠平安堂にご協力いただきました。明窓浄机の友として加えていただければ幸甚です。

二〇一九年 五月 設楽享良



- 1 瑠璃面取
- 2 白磁面取
- 3 黄釉面取
- 4 子持ち菱
- 5 ヨロケ縞
- 6 瑠璃捻面取
- 7 瑠璃銀市松
- 8 瑠璃銀擬宝珠
- 9 木賊
- 10 印文鱗
- 11 青海波
- 12 瑠璃中捻

約：長 19 cm 径 1 cm (軸部分のみ)